

(参考)令和元年度山口県食の安心モニター概要(第1回定期報告)

1 期間

令和元年5月21日～6月30日

2 モニター結果

(1) モニタリング店舗数

業 態	店舗数
デパート	2
スーパー	107
コンビニエンスストア	8
食料品専門店	1
その他	14
計	132

(2) 食品表示等の確認回数

延べ 821 回

(3) 食品表示及び衛生管理の評価(店舗数)

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	70	88	76	81	74
B	53	22	37	45	49
C	0	0	0	1	2
D	0	0	0	0	1
計	123	110	113	127	126

評価の内容

	食品表示	衛生管理
A	適正な表示が行われている(100%)	良好に保たれている
B	概ね適正な表示が行われている(99%～80%)	概ね良好に保たれている
C	不適正な表示が目立つ(79%～50%)	不適切な管理が目立つ
D	半分以上に適正な表示が行われていない(50%未満)	適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

38 件

主な通報の内容

○表示に関すること

- ・ 産地直売コーナーに表示が不十分な食品が陳列されていた
- ・ 貼られた値引きシールで、食品表示が見えない状態になっていた。

○衛生管理に関すること

- ・ 要冷蔵の食品がロードラインを超えて陳列されていた
- ・ 冷蔵ショーケースの吹き出し口が、陳列された商品でふさがれていた

3 報告に基づく対応

管轄の保健所等が事実を確認し、必要な指導を行った。